

大腸がん

パニツムマブ+FOLFIRI療法

2週毎

薬剤・略号	商品名	投与量	投与日
パニツムマブ	ベクティビックス	6 mg/kg	Day1
イリノテカン	イリノテカン	180 mg/m ²	Day1
レボホリナート	レボホリナート	200 mg/m ²	Day1
フルオロウラシル	5-FU(急速静注)	5-FU	400 mg/m ² Day1
	5-FU(持続点滴)		2400 mg/m ² Day1

Day1

- ① 生理食塩液 100ml / ルートキープ
- ② グラニセトロンバッグ(1mg/50ml) 1P + デキサート(6.6mg/2ml) 1V / 30min
または
- ② アロキシ(0.75mg) 1V + デキサート(6.6mg/2ml) 1V + 生理食塩液 100ml / 30min
【外来→アロキシ 入院→グラニセトロン】

Y ③ パニツムマブ ()mg/body + 生理食塩液 100ml / 60min
インラインフィルター(0.2~0.22ミクロン)を使用して投与

S ④ 生理食塩液 100ml / 60min(経過観察、シングルルートプライミング)※1,2

S ⑤ レボホリナート ()mg/body + 5%ブドウ糖液 250ml / 2hr
イリノテカンと同時に

Y ⑥ イリノテカン ()mg/body + 5%ブドウ糖液 250ml / 2hr
レボホリナートと同時に

Y ⑦ フルオロウラシル ()mg/body + 生理食塩液 50ml / 15min

Y ⑧ フルオロウラシル ()mg/body
+ 生理食塩液 250ml または 500ml / 46hr ※

※1 投与後の観察時間は認容性に問題が無ければ、2回目以降10分に短縮可とする。

※2 シングルルートプライミングに使用する

※3 外来はインフューザーポンプ使用ため、生理食塩液は250mlを選択する。
入院は500mlの輸液バッグで投与する。